

2019年度事業計画

(2019年7月1日～2020年6月30日)

特定非営利活動法人 伊賀の伝丸

1 事業実施の方針

●相談事業や子どもたちの支援から見えてきていた「外国にルーツのある子どもや若者の自立支援」に取り組みはじめます。今年度は「学校や日常生活での困難を緩和する日本語初級教室（オンライン授業を予定）」や「居場所づくり」の試行をし、効果的な事業を模索・検討します。

●持続可能な運営を目標に、「人材確保/人材育成」「ステークホルダー(行政、NPO、学校、会員、登録者など)との適正で円滑な関係構築」「過去のデータの整理分析」「ICT化のさらなる推進」に取り組みます。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 予定人数	受益対象者の 範囲	費用額 (千円)
語学講座	日本語講座	通期	事務所・企業教室など	4人	外国出身者など	4,400
	中国語講座 スペイン語講座 インドネシア語講座など	通期	事務所・企業教室など	4人	一般市民 企業など	
多文化理解と 国際協力の推進	多文化理解講座講師派遣 コーディネート	通期	事務所など	9人	地域住民/児童生徒/ 行政職員 通訳者など	180
多文化共生及び まちづくりに寄与 するための 多言語通訳翻訳事業	伊賀SGGクラブの運営	通期	事務所 伊賀地区	23人	外国人観光客など	60
	翻訳事業	通期	事務所	約30人	地域住民・団体 行政、企業など	1,980
	通訳事業	通期	事務所 三重県下	約30人	地域住民・学校 行政・企業など	2,200
日本で生活する 異文化ルーツの人 たちへの支援事業	多言語生活相談事業	通期	事務所 三重県下	3人	地域住民・各種団体 職員など	200
	多文化子ども若者 自立支援事業	通期	事務所 三重県下	4人	外国にルーツのある 子ども若者など	552
多文化共生のため に地域で活動する 団体への支援	事務局代行	通期	事務所	4人	市民活動団体	22